

「ぱしふいっくびいなす」に乗船して

杉本様ご夫妻

(乗船コース：花の礼文島・網走クルーズ)

待ちに待った乗船日、初めて見る「ぱしふいっくびいなす」は、とても大きくて綺麗な船でした。

出港セレモニーでは、小樽潮太鼓を見ながらウエルカムシャンパンで乾杯。

これから始まるクルーズに、期待が高まります。

避難訓練もしっかりこなして、安全対策もバッチリです。



船内での食事は朝食、昼食、夕食はもちろん、時間に応じて計9回、ほぼ一日中何かしら食べることができます。

食事はとても手が込んでいて、和食・洋食・最終日にはカニも食べ放題の北海道ビュッフェなど、どれもとても美味しかったです。

折角なので・・・と、少しずつ食べていたつもりが気がつく食べ過ぎていて満腹に・・・。

でもモーニングウォーク・ラジオ体操に参加したり、卓球で汗を流したり・・・。

そういえば、ジムもありました。



2日目の礼文島では、「あつもん」に出迎えられてオプションツアーへ。

バスで、スコトン岬・澄海岬（すかいみさき）・久種湖（くしゅこ）へ行ってきました。

あいにくの曇天でしたが、花を見るには良い気候とのこと。



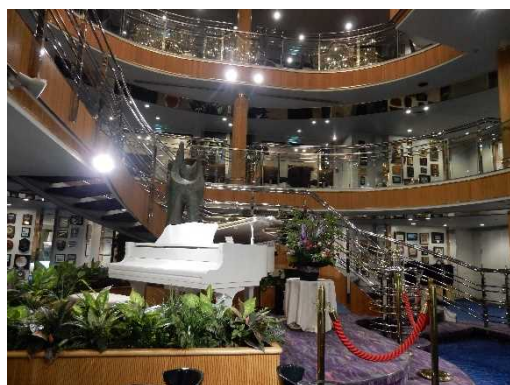
午後からは、高山植物園で時期はずれでしたが、レブンアツモリソウを見ることができました。



3日目の網走では「ニポネ」に出迎えられて、モヨロ貝塚見学や市内観光をしました。

そして、名残惜しくも最終日。
ビンゴ大会で盛り上がり、久しぶりの
UNO
でも楽しめました。

船内ではクラフト教室や映画、夜にはショーやコンサートがあったりとジツとしている暇がありません。



ランドリールームも有り、洗濯もできました。

また観光の際には、重い荷物を船内に置いて行けるので身軽に動くことができました。

「老若男女、どんな人でも楽しめる」クルーズ旅行。

またいつかもう一度・・・。

今度はもっと長いクルーズがしてみたいです。

